

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 3 月 6 日作成)

小委員会名	農村地域づくり小委員会	主 査 名：上村 真仁 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：神吉紀世子
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農山漁村地域における地域づくりの実践のなかで、移住・定住・交流人口など多様な主体の参画が構想されている。これらの主体が計画の実現に如何に寄与したか、全国の先進的・モデル的な事例を選びその役割と地域づくりの仕組みを明らかにする。地域づくりの将来に寄与する主体形成論の導出をめざす。</p> <p>初年度：年 3 回の委員会を開催する。東京で 2 回、大阪で 1 回を予定。 第 1 回 顔合わせ・研究活動方針の確認：5 月または 6 月を予定 第 2 回 地域づくりの実践に関する事例調査 (北海道) 第 3 回 地域づくりの実践に関する事例調査</p> <p>2 年度：年 3 回の委員会を開催する。 第 4 回 1 年間の成果の共有と研究活動方針の確認 第 5 回 地域づくりの新しい主体：現地視察と手法論 (コミュニティづくり事例) 第 6 回 視察報告ほか</p> <p>3 年度：年 3 回の委員会を開催する。 第 7 回 地域での実践者とのディスカッション (公開委員会) と研究活動方針の確認 第 8 回 地域づくりの新しい主体：現地視察と手法論 (空間・環境管理事例) 第 9 回 視察報告ほか</p> <p>4 年度：成果をまとめ、編集・公刊する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：上村 真仁 (筑紫女学園大学) 幹事：川崎 興太 (福島大学)、齋藤 雪彦 (千葉大学)、鈴木 孝男 (新潟食料農業大学)、野田 満 (近畿大学) 委員：糸長 浩司 (エコロジー・アーキスケーブ)、大庭 智子 (九州産業大学)、熊野 稔 (宮崎大学)、齋尾 直子 (東京工業大学)、下田 元毅 (追手門大学)、三橋 伸夫 (宇都宮大学)、山崎 寿一 (神戸大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)、幹事会 3 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 次年度以降に向けた行動計画を取りまとめることが出来た。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 定年等による構成メンバーの減少 2. 若手メンバーの参画